

日本生活科・総合的学習教育学会会員 様
福岡県幼・小・中・特別支援学校園長 様
福岡市立小・中学校長 様
北九州市立小・中学校長 様
福岡市私立幼稚園長 様
生活科・総合的な学習の時間担当者 様

日本生活科・総合的学習教育学会

第24回全国大会 **福岡2015**

平成27年 6月20日(土) 21日(日)

大会テーマ

豊かな学びが 子どもを変える 未来を拓く

来る6月20日(土)・21日(日)の両日、福岡の地で第24回全国大会を開催させていただきます。福岡支部としては2度目の全国大会です。この20年で子どもをとりまく環境は様々な面で大きく変化しています。「不易流行」という言葉がありますが、本質を見失わずに世の中の変化に対応していくことが大切です。

新しい学習指導要領の動向が気になりますが、今一度、原点にもどって、生活科・総合的な学習の時間が子どもにとって豊かな学びになっているかを見直すことが大切だと思います。これからの時代で活躍する子どもを育てることができる生活科・総合的な学習の時間のあり方を皆さんと一緒に考えたいと思います。

全国から多くの方にご参加いただき、充実した2日間になることを願っています。

大会会長 津川 裕

主催
後援

日本生活科・総合的学習教育学会

福岡県教育委員会

福岡市教育委員会

北九州市教育委員会

福岡県小学校長会

福岡県中学校長会

福岡市立小学校長会

福岡市立中学校長会

北九州市立小学校長会

北九州市立中学校長会

福岡市私立幼稚園連盟

第24回全国大会 **福岡2015** のご案内

日本生活科・総合的学習教育学会 会長 寺尾 慎一
第24回全国大会 福岡大会 会長 津川 裕
同 実行委員長 堤 直樹

大会テーマ

豊かな学びが 子どもを変える 未来を拓く

期 日 平成27年 6月20日(土) 21日(日)

<p>会 場 <第1日目 6月20日(土)></p> <ul style="list-style-type: none"> ◇公開授業・研究協議会 学校法人 汀(みぎわ)幼稚園 福岡市立 福浜小学校 福岡教育大学附属 福岡小学校 福岡教育大学附属 福岡中学校 ◇課題別研究会・自由研究発表会 福岡大学附属 若葉高等学校 ※懇親会 ヒルトン福岡シーホークホテル 	<p><第2日目 6月21日(日)></p> <ul style="list-style-type: none"> ◇全体会(講演・シンポジウム) 都久志会館 大ホール
---	--

参加費

一般 3,500円(当日受付 4,000円)
 学生 2,500円(当日受付 3,000円)
 事前申込締切(福岡県内)
 平成27年5月29日(金)

日 程

<第1日目>
8:20 8:50 10:00 11:30 12:00 13:00 14:40 15:00 16:30 17:00 17:50 19:00

受付	公開授業	研究協議	移動	昼食 理事会	自由研究 発表	移動	課題別研究 発表	移動	総会	移動	懇親会
<会場> 汀(みぎわ)幼稚園 福岡市立 福浜小学校 福岡教育大学附属福岡小学校 福岡教育大学附属福岡中学校				<会場> 福岡大学附属 若葉高等学校				<会場> 附属福岡小学校		<会場> ヒルトン福岡シーホーク	

<第2日目>
8:30 9:00 11:30

8:10	受付	全体会 開会行事・シンポジウム等・閉会行事
地域 世話人会	<会場> 都久志会館大ホール	

主 催 日本生活科・総合的学習教育学会

後 援 福岡県教育委員会 福岡市教育委員会
 北九州市教育委員会 福岡県小学校長会
 福岡県中学校長会 福岡市立小学校長会
 福岡市立中学校長会 北九州市立小学校長会
 北九州市立中学校長会 福岡市私立幼稚園連盟

問い合わせ先	大会会長 実行委員長 総務部	津川 裕 (福岡教育大学) 堤 直樹 (中村学園大学) 高橋泰朗 (附属久留米小学校)	tsugawah@fukuoka-edu.ac.jp nao223@estate.ocn.ne.jp kurume-f@fukuoka-edu.ac.jp
--------	----------------------	---	---

【公開授業・公開保育】
会場1：汀(みぎわ)幼稚園

【公開保育】9:00～10:20 【研究協議会】10:30～11:30

公開保育			研究協議会		
組	活動名	授業者	部会	司会	助言者
3歳児 ほしA	おはなし だいすき!	井上 由美	A	田村 鈴子 北九州市立 松ヶ江幼稚園	無藤 隆 白梅学園大学
3歳児 ほしB	おはなし だいすき!	宮崎 恵			
4歳児 つき	たのしいな おはなし	樋口 小姫			
5歳児 ひかり	おはなしの世界へ行こう!	八浪 翔子			

会場2：福岡市立福浜小学校

【公開授業】9:00～9:45 【研究協議会】10:10～11:30

公開授業			研究協議会		
組	単元名	授業者	部会	司会	助言者
1年	「みんなで あそぼう! だいさくせん」	宮原 芙由子 川崎 裕司	D	沖木 昌美 福岡市立板倉小学校	和田 信行 東京成徳大学
2年	「ふくはまのひみつ しらべ隊!」	中田 羊子			
3年	「你好!中国大発見」	星子 竜一	E	二田水 祐倫 福岡市立 東月隈小学校	野田 敦敬 愛知教育大学
4年	「広げよう!スマイル “チャレンジド”」	原山 紀子			
5年	「ウイアーザワールド ～地球人になろう～」	鬼塚 正博	F	梶原 敏彦 福岡市立内浜小学校	嶋野 道弘 文教大学
6年	「伊崎の海から環境を考えよう」	篠田 有希 城 幸子			

【公開授業】

会場3 : 福岡教育大学附属福岡小学校

【公開授業】9:00~10:00 【研究協議会】10:20~11:30

公開授業			研究協議会		
組	単元名	授業者	部会	司会	助言者
1の1	領域「生き方」 おおきく なあれ！ わたしの ひまわり	三浦 研一	G	福原 伸治 福岡県 那珂川町立片縄小学校	吉田 豊香 鎌倉女子大学
1の2	領域「生き方」 おおきく なあれ！ わたしの ひまわり	齋藤 淳			
2の1	領域「生き方」 みんなで きれいに 西こうえん クイズウォーク	伯川 康洋	H	下元 照一 福岡県 小竹町立小竹南小学校	松本 謙一 富山大学
2の2	領域「生き方」 みんなで きれいに 西こうえん クイズウォーク	中村 剛			
3の1	領域「生き方」 つくろう！わたしたちのミュージ カル〜げき団あらつ〜	鞭馬 あゆみ	I	竹本 正浩 福岡教育大学 附属小倉小学校	藤井 千春 早稲田大学
3の2	領域「生き方」 つくろう！わたしたちのミュージ カル〜げき団あらつ〜	藤岡 太郎			
4の1	領域「生き方」 見つけてみよう！ せんとうのみか	竹本 学	J	永井 弘毅 福岡県教育庁 北筑後教育事務所	古川 鉄治 玉川大学
4の2	領域「生き方」 見つけてみよう！ せんとうのみか	古賀 誠			
5の1	領域「生き方」 大人になるってどういうこと？ 〜「自立」への道〜	永田 裕二	K	小田 哲也 福岡県 北九州市立西小倉小学校	濱田 純 秋田大学 地域創生センター
5の2	領域「生き方」 大人になるってどういうこと？ 〜「自立」への道〜	山田 深雪			
6の1	領域「生き方」 発信！観光都市福岡の魅力	鐘江 貴子	L	岡山 昌司 福岡教育大学 附属久留米小学校	田村 学 文部科学省
6の2	領域「生き方」 発信！観光都市福岡の魅力	山口 由一郎			
帰国	国際交流タイム みりよく再発見！ わたしたちの滞在国	菊竹 一平 岡崎 教昭 杉本 克如		※研究協議会は未実施	
ふじ さくら	生活単元学習 きたこうしゃの おわかれかいを しよう	中島 卓哉	M	舛元 俊文 福岡県 新宮町教育委員会	松本 良一 久留米市教育委員会
梅	生活単元学習 きたこうしゃの おわかれかいを しよう	大櫃 玲子			

【公開授業】

会場4 : 福岡教育大学附属福岡中学校

【公開授業】8:50~9:40 【研究協議会】9:55~11:30

組	公開授業		研究協議会		
	単元名	授業者	部会	司会	助言者
2年	言いたか放談 「『つびやき』は自由？」	東 定 荘士郎	N	中 村 謙 司 福岡県教育庁 京築教育事務所	村 川 雅 弘 鳴門教育大学
	言いたか放談 「性格判断とは」	永 野 恵 美			
	言いたか放談 「SNSの魅力って？」	姫 島 和 久			
3年	フロンティアタイム 「自己実現のための探究活動」	吉 本 悟			
	フロンティアタイム 「自己実現のための探究活動」	最 所 健 太			
	フロンティアタイム 「自己実現のための探究活動」	登 由美子			

自由研究発表 13:00~14:40

番号	会場	発表題目	発表者(所属)	コメンテーター(所属)
1	I-4 本館 2階	意欲や自信をもって生活していこうとする児童の育成 -第1学年における植物の栽培活動の実践を通して-	若村 健一 埼玉大学教育学部附属小学校	若手 三喜雄 共栄大学
		体験的な学習を通して自然と共に生きる力を養う活動 -「元気野菜作り」の実践-	中辻 愛 長崎県長崎精道小学校	
		生活科で育った学力についての調査研究 -自由記述の分析を通して-	五十嵐 大樹 愛知教育大学院 加納 誠司 愛知教育大学	
		生活のよさをみいだす子どもを育てる生活科学習 -生活科単元「こんなことできるよ」における気付きの 質を高める単元構成を通して-	關 陽子 福岡県春日市立春日東小学校	
2	I-5 本館 2階	体験と言語活動の一体化を目指した総合的な学習の 時間のあり方 -第24回北海道生活科・総合的な学習 教育研究大会旭川大会の実践から-	植村 博行 北海道旭川市立緑が丘小学校	三好 哲司 札幌市立 栄緑小学校
		探究し続けるために、新たな課題を自ら見付ける総合的な 学習の時間 -新たな学びのサイクルにつなげるための「比 較・発展」の学習活動を取り入れて-	外山 隆久 愛知県名古屋市長二城小学校	
		スパイラルな探究のプロセスを目指した総合的 な学習の時間の指導について	中濱 和也 大分県佐伯市立鶴谷中学校	
		地域との「つながり」のある対話型授業の実践 -糸島市立二丈中学校の授業づくりの取り組みを通して-	福井 崇郎 九州大学大学院	
3	I-7 本館 2階	共に創る授業の創造Ⅷ 「生活・総合の理念を教科に生かす国語科学習」 -第2学年の実践より-	藤田 恵子 埼玉県所沢市教育委員会 学校教育課	平野 朝久 東京学芸大学
		共に創る授業の創造Ⅷ 「社会問題の解決策を提案する」 社会科学習を中核とした総合的な学習の時間 -第5学年「わたしたちの生活と森林」の実践より-	松井 昌美 富山県南砺市立利賀小学校	
		共に創る授業の創造Ⅷ 「感じる」というわかり方を大事にした生活科 -第1学年「端午の節句」の実践より-	上原 博光 長野県長野市立南部小学校	
		「地域人材」は総合的な学習の時間で何を狙っている か? -鹿児島大学附属演習林「きこりにチャレンジ」 参画事例の分析-	井手 弘人 長崎大学	
4	I-8 本館 2階	生活科・総合的な学習の時間における「学びの主体者」 育成に関する研究 -基本的な考え方-	赤松 理 神奈川県川崎市立大島小学校	富安 浩樹 福岡教育大学
		1年生生活科・学校たんけんにおける、主体的に「ひと・もの・ こと」にかかわる学習による児童の変容 -「学びの主体者」を育成するための授業実践(1)-	赤松 理 ※分科会29から変更 神奈川県川崎市立大島小学校	
		生活科につながる幼児教育の考え方をめぐる 基礎的研究	橘田 重男 静岡福祉大学	
		「子どもの変容がみられる総合的な学習の時間の指導」 -「学び」が「暮らし」にいきる健口食育を通して-	福田 泰三 長崎県南島原市立口之津小学校	
5	I-9 本館 2階	探究の深まる過程 一体験に根ざした言葉	吉村 敏之 宮城教育大学	村川 雅弘 鳴門教育大学
		高等学校の総合的な学習の時間における授業改善の試み -地域教材を取り上げた学習内容と教授方略-	廣瀬 志保 山梨県立富士河口湖高等学校	
		「確かな総合的な学習の時間の実践のために」 -市内小中学校(12校)の指導資料集の作成を通して-	田島 隆一 佐賀県白石町立白石中学校	
		郷土の伝統や文化等のよさを継承・発展させることが できる生徒の育成 -行橋市「郷土科」プログラムの実践を通して-	山田 真太郎 福岡県行橋市立中京中学校	

自由研究発表 13:00~14:30

番号	会場	発表題目	発表者(所属)	コメンテーター(所属)
6	I-10 本館 2階	体験と言語活動を関連させて「豊かな表現力」を育む -2年生「ニコニコえがおのなかよし畑」クローバー4の実践から-	安生 留衣 新潟県上越市立飯小学校	諸岡 浩 西東京市立 谷戸第二小学校
		地域の歴史や文化に触れる総合的な学習	桃原 のぞみ 琉球大学教育学部附属小学校	
		生きて働く資質・能力を高める生活科授業 -第1学年「木のみ・木のはとともだち」の実践から-	小菌 博臣 鹿児島大学教育学部附属小学校	
		気付きの質を高め、地域に親しみや愛着をもたせる生活 科学学習の創造 -町探検の学習を通して-	倉富 麻衣子 福岡県北九州市立曾根東小学校	
7	I-1 南館 2階	生活科における「育てたい力」に着目したカリキュラムの改善 -内容の3領域への再編成を通して-	齊藤 和貴 ※分科会31から変更 東京学芸大学附属小金井小学校	成見 和總 鹿児島 純心女子大学
		『自己決定』により豊かな生活を作り出すための生活 科学学習の実践的研究 -第1学年 生活科「シャボン玉となかよし」の実践から-	森 麗名 岐阜聖徳学園大学附属小学校	
		民俗学からみた里山活用	小島 摩文 鹿児島純心女子大学	
		総合的な学習の時間における言語活動による協働力・自己 肯定感・郷土愛の育成 -地域の野菜でつなぐ交流活動を題材にして-	赤峰 文子 大分県佐伯市立木立小学校	
8	I-2 南館 2階	充実した課題の設定、整理・分析とするために思考ツ ールを活用した実践 -中学校2学年の職場体験学習を題材として-	松本 みどり 神奈川県川崎市立稲田中学校	寺本 潔 玉川大学
		総合的な学習の時間を充実させる「振り返り」に関 する研究 -米国サービス・ラーニングにおける振り返 りに関する研究をもとに-	加藤 智 愛知淑徳大学文学部	
		科学的な見方・考え方を育てる生活科モデル授業「光の かがく」における小学1年生の「気づき」の表出	小谷 卓也 大阪大谷大学 教育学部	
		地域の文化を担い、自らかかわろうとする生徒を育 てる総合的な学習の時間 -情報を可視化して分 析する協同的な学習活動を通して-	井手上 大輔 福岡県直方市教育委員会	
9	予備I 南館 2階	「北の川探検隊」の活動と教育効果の分析	古野 峻也 北海道教育大学大学院 境 智洋 北海道教育大学釧路校	赤沢 早人 奈良女子大学
		「自分とのつながり」で考えられる人をめざして(3) -「飛鳥川」教育実践の発展-	本庄 眞 奈良県明日香村立明日香小学校	
		子どもの探究意欲を地域創生につなげる総合的な学習 の時間 -探究の過程にある壁を、思考ツールの活用 で乗り越える実践を通して-	久保 祐貴 大分大学教育福祉科学部附属小学校	
		自己の生き方を探究する子どもを育てる総合的な学習 の時間の指導の在り方 -第4学年「わたしたちができるバ リアフリー」の学習活動を通して-	森木 浩彬 福岡県宮若市立笠松小学校	
10	II-3 本館 3階	関連的な指導を生かして気付きの変容をうながす生活 科学学習指導の実践的研究 -第2学年における野菜の栽培活動を通して-	石田 栄子 溝上 敦子 長崎県佐世保市立柚木小学校	小川 聖子 埼玉県行田市立 南河原小学校
		豊かに学び生活への意欲をはぐくむ生活科学学習指導 -「成長単元」において、思いが深まる話し合いとなるための支援 の在り方を中心に-	南 尚美 福岡県みやま市立南小学校 堤 直樹 中村学園大学	
		地域への「愛着」を深める生活科学学習 -「町探検」の授業実践分析をとおして-	山本 銀兵 愛知教育大学大学院 加納 誠司 愛知教育大学	

自由研究発表 13:00~14:40

番号	会場	発表題目	発表者(所属)	コメンテーター(所属)
11	Ⅱ-4 本館 3階	生活科・総合的学習の体験活動による豊かな学びと成立のプロセスーデュイにおける『思考の方法』の理論と「ヤギの飼育」の実践の考察を通してー	柿崎 和子 愛知教育大学大学院 塩尻市立広丘小学校	藤井 千春 早稲田大学
		総合的な学習の時間における協同的な学びと奈良女子大学附属小学校の相互学習	金津 琢哉 東海学園大学教育学部	
		「やったあ、楽しい」という思いとともに気付きが深まる授業方法の開発ー思考ツールを効果的に構成した授業を通してー	佐藤 隆幸 熊本県熊本市立帯山西小学校	
		「子ども理解を基盤にした問題解決学習の在り方」ーそれぞれの立場からー	【代表者】木村 光男 福岡女学院大学 岡村 健太 美作大学 吉村 知容 奈良県大和郡山市立筒井小学校	
12	Ⅱ-5 本館 3階	総合的な学習の時間における「南極授業」の実践	千葉 雄司 慶應義塾幼稚舎	牧野 治敏 大分大学
		地域性を考慮した海洋教育の導入に向けてー総合的な学習の時間へ導入するにあたりー	湯地 敏史 宮崎大学	
		世界近代化遺産候補の三池港のことを地域の宝と思える子どもを育てる実践的研究ー三池港のひみつを探ろうー総合的な学習の時間での新聞作りを通して	末次 ゆかり 福岡県大牟田市立みなと小学校	
		クラフト船の工作を通じた海洋・工学教育の試みー総合的な学習における海洋教育への教材や題材の提供ー	木村 元 九州大学大学院	
13	Ⅱ-7 本館 3階	総合的な学習の時間への日常的な教師の働きかけに関する事例的研究ー総合的な学習の時間を中核にした教育課程を編成・実施している小学校に勤務する教員の意識に着目してー	相馬 修 上越教育大学 教職大学院	高橋 清 仙台市 教育センター
		「子どもの思いを大切に」総合的な学習の時間	上野 政平 神奈川県秦野市立末広小学校	
		生活科において創造的に学ぶ学習環境のデザイン	藤本 裕人 熊本大学教育学部附属小学校	
		よりよい生き方を求める子どもの育成ー思考ツールを活用した協同的な活動の具体化を通してー	南 晴美 福岡県みやま市立岩田小学校	
14	Ⅱ-8 本館 3階	「総合的な学習」におけるモデレーション研修に関する研究ー観点「課題を見つける力」のルーブリック開発を通してー	香田 健治 岐阜県大垣市立一之瀬小学校 佐藤 真 関西学院大学	高橋 泰朗 福岡教育大学 附属久留米小学校
		理科学習を視野に入れた生活科学習に関する一考察	藤井 達也 愛知教育大学大学院 野田 敦敬 愛知教育大学	
		つながり かかわり みとめあいー幼小一貫教育のシステム化をめざした交流活動ー	井上 泰彦 佐賀県佐賀市立本庄小学校	
		国際理解に関する総合的な学習の時間の一考察ー地域の交流事業を活用した学習展開を通してー	廣重 祐介 福岡県築上町立築城小学校	
15	Ⅱ-9 本館 3階	総合的な学習の時間を中心にしたカリキュラムマネジメントの在り方ー授業実践「世界の食から何が見える？」を通してー	川見 明子 北海道札幌市立山の手小学校	宮崎 靖 浮羽市 教育委員会
		生活科の学びを生かした理科(総合)の展開ー小学校3年理科「ものづくり」に着眼してー	堀田 真紀 富山県高岡市立川原小学校 松本 謙一 富山大学	
		ふるさと総合学習の理論と実践に関する研究ー「総合的な学習の時間」創設前夜にあたる小4総合「自然の池づくり」の実践分析を軸にー	荻野 嘉美 愛知教育大学大学院	
		現職教員と大学生が共に学ぶ地域学習ー学会鹿児島支部の活動「里山探索」と本学科目「WE LOVE 鹿児島！」のコラボレーションー	松崎 康弘 鹿児島女子短期大学	

自由研究発表 13:00~14:40

番号	会場	発表題目	発表者(所属)	コメンテーター(所属)
16	Ⅱ-2 南館 3階	教師はどこまで単元構想をすればよいか -第4学年総合「舟橋村の自然のためのプラス1をつくろう」 の実践から-	尾島 良幸 富山県舟橋村立舟橋小学校 松本 謙一 富山大学	船田 信昭 前聖学院大学
		防災教育のための災害教訓教材の開発 -神奈川県横須賀市の災害関係石碑を題材として-	齋藤 秀磨 玉川大学大学院 寺本 潔 玉川大学教育学部	
		小・中が連携をした総合的な学習の時間の展開 -9年間を見通した学びの構築-	高橋 浩二 大分県津久見市立保戸島中学校	
		ななつ星の波及効果を考えながら地域を活性化しようと する総合的な学習の時間 -立案活動と検証活動の工夫を通して-	松尾 憲雄 福岡教育大学附属久留米小学校	
17	Ⅱ-6 南館 3階	生活科・総合的な学習の時間を活用した学校経営カリキュラム -ESDの視点で! 全校生欠席0の日が104日達成-	町井 富子 栃木県芳賀郡茂木町立逆川小学校	神永 典郎 白百合 女子大学
		教育のグローバル化と高等学校カリキュラム改革 -国際バカロレアの趣旨を踏まえた教育における「総合的な 学習の時間」の視点から-	Byambasuren Enkhgerel (ビヤムバスレン エンフゲレル) 名古屋大学大学院	
		異文化コミュニケーション力を高める小学校における総 合的な学習の時間と外国語活動の連携学習	永田 成文 三重大学教育学部	
		健康な生活づくりができる子どもを育てる総合的な学習 の時間 -目的・方法と視点を明確にした整理・分析の活動を通して-	古井 崇 福岡県芦屋町立芦屋東小学校	
18	Ⅱ-10 南館 3階	川遊びから始まり、広がり深まる総合的な学習の時間 -総合的な学習の時間(5年)「夢の日に向かって(陸稲の栽培)」 を中心にして-	大熊 望 長野県岡谷市立神明小学校 塩原 孝茂 長野県長野市立緑ヶ丘小学校	塚本 正典 福岡県 教育センター
		総合的な学習の時間の充実・改善の動きを地区全 体に広げていくための働きかけ	飯田 孝子 大分県九重町立東飯田小学校	
		食に対する見方・考え方が広がる総合的な学習の時間 -「レットライ郷土料理」の実践を通して-	濱田 健太郎 福岡県築上町立築城小学校	
19	予備F 南館 3階	体験と話し合いを通してかかわり合いながら学ぶ総合 的な学習の時間の研究 第四学年 総合的な学習の時間「和菓子を作ろう」の実践から	岩田 龍明 岐阜聖徳学園大学附属小学校	高野 誠一 福岡県糸島市立 南風小学校
		勝手に観光大使 -アナザーゴールを活用した意欲向上-	沼田 晶弘 ※紙上発表 東京学芸大学附属世田谷小学校	
		生活科および総合的な学習の時間と家庭科における住 居領域との対応の構造 -生活科からはじめる住居の空間学習-	佐々野 好継 長崎大学教育学部	
		第6学年「和食メッセンジャー」の実践 -「食」に関する体験的な活動を位置づけた単元構成の 工夫を通して-	江平 まなみ 福岡県春日市立春日東小学校	
20	予備H 南館 3階	総合的な学習における子どもの学習観の分析	田村 恵美 お茶の水女子大学大学院	渡辺 文 横須賀市 教育委員会
		5年生・総合的な学習の時間における緑化活動を学習材とし たプロジェクト学習による児童の変容 -「学びの主体者」を育成するための授業実践(5)-	石井 芳宏 神奈川県川崎市立東高津小学校	
		生活科及び総合的な学習の時間における防災教育の 展開と課題 -子供の発達の段階を踏まえたアクティブ・ラーニングの可能性-	藤岡 達也 滋賀大学教育学部	
		“協働プロジェクト活動”を位置付けた総合的な学習の 時間 -「久留米つつじマーチ大作戦withくるっば」を通して-	深野 良介 福岡教育大学附属久留米小学校	

自由研究発表 13:00~14:40

番号	会場	発表題目	発表者(所属)	コメンテーター(所属)
21	I-3 本館 4階	対象への思いや願いを高め、探究を通して気付きの質を高める子どもの育成 -1年「そだててあそぼう〜ひろがる わたのせかい〜」の実践を通して-	青池 智美 新潟県新潟市立浜浦小学校	前田 一男 立教大学
		生活科における1・2年生の交流活動で自他尊重の態度を育む -『平野ハートフルランドでたのしくあそぼう』の活動を通して-	四辻 伸吾 大阪教育大学附属平野小学校	
		価値ある対象に主体的に関わり続ける子どもが育つ生活科学学習 -単元の終末過程における取組から-	豆田 幸彦 佐賀大学文化教育学部附属小学校	
		「学びの基礎力」の育成をめざすスタートカリキュラムの編成と実施 -生活科を中心とした合科的・関連的指導と学習過程・指導の工夫を通して-	隈本 睦子 ※分科会31から変更 福岡県大川市立木室小学校	
22	予備J 本館 4階	自分自身のよさや成長を実感し、自己肯定感を高める生活科実践 -2年「のぞみ ホップ ステップ ジャンプ」の実践から-	桑原 洋文 新潟県十日町市立東小学校	北島 孝徳 福岡県筑後市立西牟田小学校
		児童の思いや願いをはぐくみ、意欲を引き出し、主体的に学ぶ学習活動 -生活科2年生「つくってためして」を題材として-	北所 邦美 神奈川県川崎市立下作延小学校	
		幼保小の接続期カリキュラムの現状と課題についての調査研究	片平 みちる 愛知教育大学大学院 野田 敦敬 愛知教育大学	
		国語科との関連を図り、気付きの質を高める学習指導の在り方 -第1学年「人のかかわり」の実践を中心に-	武田 文子 野々下 睦代 大分県 佐伯市立鶴岡小学校	
23	予備K 本館 4階	生活科における地図利用指導と地理的な気付きについての考察	小林 昌美 目白大学人間学部児童教育学科	宮野 真知子 秋田県総合教育センター
		願いに向かって思いを仲間と交流し、気付きの質を高める生活科学学習の在り方	北川 基洋 岐阜県関市立下有知小学校 大山 夏生 岐阜県山県市立伊自良南小学校	
		あさがおへの愛着と気付きの連続が生まれる主体的な栽培活動をめざした学習 -「(1年)ごきげんいかが?わたしのあさがお」を通して-	小川 香奈子 大阪府池田市立細郷小学校 小幡 肇 愛知学泉大学	
		幼保小の滑らかな接続を目指したスタートカリキュラムの実践 -公立小学校教諭幼児教育施設派遣研修の経験を活かして-	安東 友美 大分県大分市立坂ノ市小学校	
24	Ⅲ-7 本館 4階	5年生・総合的な学習の時間における米を学習材とした協働的な学習による児童の変容 -「学びの主体者」を育成するための授業実践(3)-	原田 賢 神奈川県川崎市立大島小学校	斉藤 等 東京都世田谷区教育委員会
		地域カリキュラムとしてのスタートカリキュラム編成における到達点と課題について -愛知県・知多地方教育計画案(知多カリ)を事例にして-	八鈕 明美 愛知県知多市立旭北小学校	
		韓国における学校教育改革 -自由学期制の導入のねらいと課題-	劉 卿美 長崎大学 橋本 健夫 関西国際大学	
		対象へとかかわり続け、気付きの質を高める生活科学学習に関する実践的研究 -かかわりたくなる状況づくりと気付きの自覚を促す学び合い-	中原 孝行 福岡教育大学附属小倉小学校	
25	Ⅲ-8 本館 4階	3年生・総合的な学習の時間における2年生から繰り返し地域にかかわる学習による児童の変容 -「学びの主体者」を育成するための授業実践(2)-	田邊 久美子 神奈川県川崎市立大島小学校	伊藤 敏子 仙台市立鶴巻小学校
		教師の主体的な学びの場 『ほのくに生活・総合研究会』の軌跡	原田 三朗 愛知県豊川市立一宮南部小学校	
		総合的な学習の時間の学びの中で思考力・判断力・表現力の向上を図るワークシートの工夫	藤上 真弓 山口大学教育学部	
		絵カードによる気づきの表出を生かした生活科学学習 -家庭生活における役割を題材として-	村上 裕章 福岡県那珂川町立安徳小学校	

自由研究発表 13:00~14:40

番号	会場	発表題目	発表者(所属)	コメンテーター(所属)
26	Ⅲ-9 本館 4階	特別支援学級における異学年集団での協働的な学習による児童の変容 -「学びの主体者」を育成するための授業実践(4)-	佐藤 貴博 神奈川県川崎市立大島小学校	麻生 秀樹 佐賀県唐津市立入野小学校
		ダブルループで学びを深める子どもの育成 -「ともに生きる」の実践を通して-	山口 徹志 埼玉県さいたま市立岸町小学校	
		体験を通して探究しよう 総合的な学習の時間 「出かけよう長谷川、学校林」「調べてみようふるさとの川・山」「大好きなふるさと」	宮川 恭子 丸新 雅江 広島県江田島市立切串小学校	
		夢中になって活動に取り組む子どもが育つ生活科学習 -「ためす・おこなう」過程に他者を意識させる活動を通して-	納富 千映 佐賀県白石町立白石小学校	
27	Ⅲ-1 南館 4階	総合的な学習の時間における教師の力量形成に関する事例研究 -話し合い省察することによる探究的な学習のイメージの変容-	松井 千鶴子 相馬 修 上越教育大学大学院	山本 千春 熊本市立 向山幼稚園
		慶應義塾幼稚舎におけるタブレット授業の実践 -ICTを活用した生活科「季節」の学習-	鈴木 二正 慶應義塾幼稚舎	
		ふるさとを愛する心情を育てる学習指導の工夫 -自己や人の生き方を探究する総合的な学習の時間を通して-	大塚 翔 愛媛県松山市立道後小学校	
		対象とのつながりを実感させる生活科授業 -第2学年5~8月単元「大すき! やさいさん」の実践を通して-	永野 優希 小菌 博臣 鹿児島大学教育学部附属小学校	
28	Ⅲ-2 南館 4階	思考力・判断力を育てる総合的な学習の時間の展開 -第3学年「知ってけらいん大作戦~ラーメン街道と結麺会」の実践から-	中久保 光志 宮城県仙台市立広瀬小学校	松本 康 信州大学
		生活科デジタル教科書の調査研究 -期待される効果と課題-	真島 聖子 愛知教育大学 青木 聡 日本文教出版株式会社	
		「自己の成長」に関する生活科授業の工夫 -「いのちの絵」の作成・交流活動に見られる気付きを例に-	森川 茂樹 兵庫教育大学附属小学校 溝邊 和成 兵庫教育大学	
		「かかわり」「つながり」を尊重し、主体的に課題解決を図る子どもを育てるESD -第5学年「さくらプロジェクト」の実践を通して-	中村 敏明 福岡県大牟田市立吉野小学校	
29	Ⅲ-3 南館 4階	「親子栽培活動」における保護者の変容と子どもへの効果 -附属幼稚園の継続実践から-	岡田 憲紀 前富山大学 松本 謙一 富山大学 松本 ゆめか 富山県立山町立立山中央小学校	山田 美保 熊本市立 慶徳小学校
		教員養成学部学生の生活科に対するイメージの変容	松寄 洋子 千葉大学教育学部	
		自己の生き方を考える総合的な学習の時間の実践	代表 濱松 文香 ※分科会4から変更 福岡教育大学附属小倉中学校	
		小学校への学びの連続性を考えた幼児教育の実践 -幼稚園での「虫の飼育」保育実践を通して-	宮村 まり 熊本県熊本市立龍田小学校	
30	Ⅲ-6 南館 4階	振り返りと交流を意識し自分自身の理解を深める生活科 -自己の学びや育ちを肯定的にとらえることを中心に-	加納 誠司 愛知教育大学	生嶋 亜樹子 愛知教育大学
		Appreciationの視点からとらえる協同的探究学習 -小学校低学年の大型動物飼育の実践を通して-	松倉 利和 長野県諏訪市立湖南小学校	
		生活科の授業を支える学級づくり -授業の質を高め、子どもが育つ教師の問いかけ・言葉かけ-	後藤 正人 國學院大學栃木短期大学	
		特別な支援を要する児童の自己決定力育成を取り入れた生活科における中型動物(ヤギ・ヒツジ)の飼育活動	中村 健太 大分大学教育福祉科学部附属小学校	

自由研究発表 13:00~14:40

番号	会場	発表題目	発表者(所属)	コメンテーター(所属)
31	Ⅲ-10 南館 4階	子どもの学びに着目した幼小連携	内山 隆 北海道教育大学釧路校	企救岳 礼 福岡県 教育センター
		少子高齢・人口減少社会を支える子を育む生活科・総合的な学習の時間の課題Ⅶ ー小学校第5学年「私たちの大切な川」の実践を通してー	馬居 政幸 田宮 縁 米津 英郎 新村 弘道 静岡県富士宮市教育委員会	
		少子高齢・人口減少社会を支える子を育む生活科・総合的な学習の時間の課題Ⅷ ー子ども子育て支援新制度実施過程から見えてきたことー	馬居 政幸 田宮 縁 米津 英郎 新村 弘道 静岡大学 ※分科会21から変更	
		生活科における動物園との連携による動物飼育の実際Ⅰ	田宮 縁 静岡大学 ※分科会7から変更	
32	Ⅲ-5 南館 4階	児童・生徒の生活科学習の記憶と身に付けた気付きに関する意識調査	刀川 啓一 宇都宮大学大学院 人見 久城 宇都宮大学教育学部	新倉 美和子 神奈川県 海老名市 教育委員会
		デューイ実験学校における歴史と他教科等との関連についての研究	中村 仁志 愛知教育大学大学院	
		子どもの姿から観る探究の質を高める学習指導の工夫 ーM-GTAを用いた第5学年「かこがわ市民手帳」開発プロジェクトの実践を通してー	大平 美鈴 兵庫県加古川市立加古川小学校 米田 豊 溝邊 和成 兵庫教育大学	
		総合的な学習の時間における評価研修の意義に関する研究 ー小学校3年生の成果物を活用してー	浦郷 淳 佐賀大学文化教育学部附属小学校 佐藤 真 関西学院大学	
33	予備E 南館 4階	総合的な学習の時間「たたら製鉄」と理科「火山の学習」をつなぐ	境 智洋 北海道教育大学釧路校	姉川 左希子 福岡県教育庁 南筑後 教育事務所
		総合における学級全体による話し合いの意義 ーコミュニケーション的行動理論からの検討ー	立野 文州 富山県南砺市立福野小学校 松本 謙一 富山大学	
		総合的な学習の時間の授業要件の考察 ー「自己の生き方」に焦点をあててー	大谷 祐貴 長野県駒ヶ根市立赤穂小学校	
		総合的な学習の時間のあり方についての研究 ー修学旅行での出水市PRを通してー	柏木 辰公 鹿児島県出水市立米ノ津東小学校	

【課題別研究発表】

会場3: 附属福岡小学校(a)

会場5: 福岡大学附属若葉高等学校(b~i)

課題別研究発表 15:00~16:30 ※スリッパ(上履き)をご持参ください。

番号	テーマ	会場	コーディネーター (五十音順)	発表者 (五十音順)
a	小・中で育った探究の力を高校でさらに伸ばす —文科大臣諮問から考える これからの総合学習(SGH校とアクティブ・ラーニング校の実践より)—	附属福岡小講堂	名古屋大学 久野弘幸 福岡県 久留米市立山川小学校 四ヶ所清隆 福井大学 松田淑子	静岡県 富士市教育委員会 眺野大輔 石川県 金沢大学附属高等学校 山本吉次 指定討論者: 四ヶ所清隆
b	生活科の授業におけるリフレクションとインタラクション	視聴覚教室Ⅱ 若葉高南館1階	宮城県 仙台市立広瀬小学校 鈴木美佐緒 大分県教育委員会 米持武彦	宮城県 仙台市立北中山小学校 岡 稚佳 大分県教育センター 後藤竜太
c	子どもが見出す学びの道筋—気付きの質を高める生活科のあり方—	レクチャールーム 若葉高南館1階	上越教育大学 木村吉彦 鹿児島大学附属小学校 小菌博臣	山形県 南陽市立梨郷小学校 市川秀樹 鹿児島大学附属小学校 永野優希
d	子どもと地域をつなぎ豊かな学びを創出する生活科・総合的な学習	Ⅲ-4 若葉高本館2階	宮城県 仙台市教育委員会 猪股亮文 愛知教育大学 中野真志	愛知教育大学 荻野嘉美 宮城県 仙台市立広瀬小学校 角田麗圭
e	生活科・総合的な学習の カリキュラムマネジメントと 展望	被服実習室Ⅱ 若葉高南館2階	上越教育大学 瀬戸 健 広島大学 永田忠道	富山県 南砺市立利賀小学校 松井昌美 新潟県 上越市立大手町小学校 松岡貴徳
f	子どもの伸びを実現する 生活科・総合的な学習の 評価活動	I-6 若葉高南館2階	関西学院大学 佐藤 真 名古屋市立大学 原田信之	東京都 千代田区教育委員会 畝尾宏明 練馬区立光和小学校 根本裕美 岐阜県 大垣市立一之瀬小学校 香田健治
g	ESDからGAPを志向する生活科・総合的な学習の指導力向上をめざして—動的学びを支援する授業デザインツール:ラーニングスケッチを考える—	視聴覚室Ⅰ 若葉高本館3階	兵庫教育大学 溝邊和成 武庫川女子大学 酒井達哉	兵庫県 神戸市立北須磨小学校 保田あすか 兵庫県 神戸市立御蔵小学校 平山恭子
h	生活科・総合的な学習の 時間におけるアクティブ・ ラーニングの可能性	OCR 若葉高本館3階	山形大学 野口 徹 東京都 新宿区立大久保小学校 三田大樹	山形県 山形市立南小学校 荒井智則 東京都 大田区立松仙小学校 松村英治
i	【開催地】 福岡発、次世代に育成すべき資質・能力を考える	多目的室 若葉高南館2階	広島大学 朝倉 淳 福岡県 筑紫野市立原田小学校 井口 司	福岡県 大野城市立大野北小学校 大隈和彦 春日市立春日東小学校 藤 菊子

シンポジウム

平成27年6月21日(日)
会場 都久志会館 大ホール

開会行事	9:00~9:15
記念講演	9:15~10:25
シンポジウム	10:35~11:20
閉会行事	11:20~11:30

趣旨説明

昨年11月に文部科学大臣から新しい時代にふさわしい学習指導要領等の在り方について中央教育審議会に諮問がなされました。それには、厳しい挑戦の時代を迎えるこれからにあって、将来を担う子どもたちには、社会の変化を乗り越え、他者と協働しながら価値の創造に挑み、未来を切り開いていく力が必要となること、そのためには、基礎的な知識・技能を習得するとともに、実社会や実生活の中でそれらを活用しながら、自ら課題を見出し、その課題に向けて主体的・協働的・探求的な学びが必要であることが謳われています。本大会テーマ「豊かな学びが子どもを変える 未来を拓く」は、こうしたこれからの教育の方向性を意図したものです。

記念講演では、次期学習指導要領の改訂に向けて、生活科・総合的な学習の時間の学習はどのように改善を図ることが重要であるかを教示していただきます。シンポジウムでは、前川審議官にも登壇していただき、学会員や学校現場、大学の立場からこれからの生活科・総合的な学習の在り方について議論を深めたいと考えています。

記念講演 演題 「我が国がめざすこれからの義務教育の方向性と課題」
文部科学省 文部科学審議官 前川 喜平 氏

シンポジウム ※記念講演を受けて同演題にてシンポジウムを行います。

コーディネーター	寺尾 慎一	(福岡教育大学)
シンポジスト	前川 喜平	(文部科学審議官)
	堤 直樹	(中村学園大学)
	鈴木美佐緒	(仙台市立広瀬小学校)
	松田 淑子	(福井大学)